

入居企業紹介 その133

SICに入居されている企業様をご紹介します。

>>> SIC-1 312 アラベル株式会社

「元気なシニア世代のソフトウェア技術者による 魅力ある製品づくり、会社づくりを目指して」



【代表プロフィール】

アラベル株式会社

代表取締役 館盛 幹也（たちもり みきや）

富山県富山市生まれ、横浜市在住

富山湾の海と扇状地である富山平野の田畑に囲まれた環境で育つ。富山湾は深海に向かって急に落ち込む地形のため、水泳には向いていない。そのため、幼少の頃は砂浜で野球やラグビーなどで遊び、新鮮な魚、野菜、空気で育ったそうです。

趣味は何事にも興味を持つものの深くは進まないが、写真や音楽、映画などが挙げられるそうです。興味を持つと先ずは試してみます。最近話題の「ポケモンGO」もトライ済み。また、最近はベトナム・シンガポール・香港など東南アジアへ出かけ、スマホの地図を頼りに街中や路地を散策したり、大好きな果物を食べるのを楽しみにされています。

【入居のきっかけは？】

高校卒業後富山を離れ、大阪大学工学部で学び、「金属疲労のメカニズム」を研究しました。卒業後、日立製作所に入社しました。

主に戸塚や新川崎や秦野の各事業所・研究所で、コンピューターやスーパーコンピューターのソフトウェア設計・開発（特にオペレーティングシステム）・海外保守販売網の構築などの業務を積み重ねてきました。

家族の介護関係で富山の実家との月2回程度の往復生活を余儀なくされ、熟慮の上早期退職を決断しました。知人のソフトウェア会社でITコンサルティングを経験後、2011年4月に「アラベル株式会社」を設立。官公庁関連の仕事を受ける中では、執務環境でのセキュリティ確保が求められるようになり、都心のワーキングスペースから移転し、独立した部屋を持つSICへ入居しました。

【事業紹介】

官公庁及び関連機関・民間企業を顧客にITコンサルティング・システム開発・ソフトウェア／ハードウェア設計・製造・サーバ／ネットワーク構築・保守などの業務を行っています。

【これからの夢または目標は？】

ハノイに旅行した時に、町行く人が皆若く、明るい顔をしているのに気が付いた。国民平均年齢が、ベトナムは28歳、日本は47歳。10年後の日本はどうなるのか、つい考えてしまう。先ず、一億総活躍は日本の必須の課題であり、特に中高年が当たり前に力を発揮できるように「中高年世代のソフトウェア技術者を増やすとともに、活躍できる場をつくっていききたい。そして、キラリと光るオリジナルな製品を世に送り出したい。」と元気なシニア世代のソフトウェア技術者による魅力ある製品づくり、会社づくりを目指していますと、館盛社長は話してくださいました。

(SIC 安藤)

アラベル株式会社
SIC-1 312号室
TEL 042-770-9651
<http://www.arabel.co.jp/>



ご協賛ありがとうございました！「子どもアントレプレナー体験キャンプ2016」

開催趣旨にご賛同いただいた多くの皆様からご協賛をいただき、ありがとうございました。

8月12日(金)から2泊3日で開催しました「さがみはら子どもアントレプレナー体験キャンプ2016」は、14日(日)の販売・決算をもって無事終了いたしましたことをご報告申し上げます。

また、本事業は「相模原市青年起業家育成基金」からも補助をいただいて運営しています。基金への寄付を通じてご支援いただくことも出来ますのでご案内致します。



入居企業トピックス

○今月の掲載記事紹介○

8月の新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。ご紹介する記事は、SIC-1と2に掲載していますので、ご覧ください。

8月10日(水) 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞 - OEMとライセンス契約 -

ご案内

開催内容等、詳しくはSICホームページをご覧ください。

南西フォーラム分科会 <事業承継セミナー>

あなたは会社を誰に引き継ぎますか！

自ら起業した会社、先代から引き継いだ会社。その会社を次の世代に引き継ぎ、永続させていくことは、経営者に課せられた使命ではないでしょうか。

しかし、会社を承継するためには幾つものハードルが待ち構えています。後継者の問題、保有する株式、資金、設備などの資産、信用、特許・ノウハウ、そして顧客などの経営資源を承継することは容易なことではありません。

事業承継に精通した専門家の話は、皆さんが抱えている事業承継に対する漠然とした不安や悩みを解決する一助になると確信しています。是非、ご参加ください。

- 開催日 第1回：平成28年9月27日(火)
「本当は怖い財産相続の話～知らなきゃ損する財産相続～」
講師：金子一徳氏(事業承継センター(株) 取締役 COO)
第2回：平成28年10月25日(火)
「これから始める！ いちばんやさしい事業承継入門」
講師：内藤博氏(事業承継センター(株) 代表取締役 CEO)
第3回：平成28年11月22日(火)
「後継者の選び方・育て方・渡し方」
講師：堀浩輔氏(事業承継センター(株) 取締役 CIO)
※3回連続の受講をお勧めしますが、単発の参加も歓迎します。
- 時間 セミナー 19:00～20:30
ミニ個別相談 20:30～21:00
- 対象 事業承継を検討している又は将来に備え勉強したい経営者の皆様
- 会場 SIC-2 1F 大会議室
- 費用 2,000円(講義で使用する「事業承継ノート」代)
- 定員 20名
- お申込み FAX 又は SIC ホームページから
- ※お問い合わせ先 担当：五島 (SIC-1)

お知らせ



S I C入居者交流会

途中参加も大歓迎！！
今年も五島BARやります！！



秋の餃子祭り!!

開催します！

普段なかなか交流する機会のない入居者の皆さま同士、SICスタッフも交え、一緒に餃子を楽しみませんか？

- 日時 平成28年9月20日(火)
18:00～20:00
- 会場 SIC-1 ロビー
- 参加費 お一人様 1,000円
- お楽しみPoint

その①：オリジナル餃子コンテスト開催！
優勝チームには豪華賞品をご用意。

エントリー企業様、大募集！！

その②：五島 BAR 開店！

餃子にぴったり合うお酒を五島がセレクトいたします。

申込書に会社名・担当者名・人数をご記入の上、
FAX(042-770-9077) 又は、SICの各事務室へお申込み下さい。

※お問い合わせ先 担当：樽川 (SIC-1)

多数のご参加を心よりお待ちしております。

<第36回南西フォーラム>

シリコンバレーから、最先端ロボットテクノロジーの研究における著名な大学教授をお招きして、ヒトとロボットが協働する社会の実現について講演を行います。

- 日時 平成28年10月7日(金)
- 会場 青山学院大学 相模原キャンパス

詳しい内容につきましては、
近日中にホームページへ公開を予定しています。

開催決定！

<S I Cごみの出し方>

いつもセンターのごみ出しについて、ご理解とご協力を頂きありがとうございます。回収方法について再度ご案内しますので、ご確認をお願いします。

●回収曜日 週3回 月・水・金

ゴミの種類		捨て方・ごみシールの枚数
一般廃棄物	(一般ごみ) 一袋に一緒で可 ・生ごみ、茶殻、弁当等の残飯(中身のみの)、汚れた紙類、雑巾等の繊維くず、割り箸などの木くず、革製品、ゴム製品	透明・半透明のビニール袋に入れる シール枚数の目安 20L以下 1枚 20L～45L 2枚 45L～70L 3枚
	(紙類) 種類ごとに束ねる ・新聞・雑誌・段ボール・コピー用紙・その他(空き箱・ティッシュ箱など)	種類ごとに束ねる A4高さ30cm: 2枚 段ボール5箱程度: 2枚
	(プラスチック類) 発砲スチロール以外は一袋に一緒で可 ・ビニール、プラスチック容器類、弁当容器、トレー・発砲スチロール(単独でお出ください) (缶・ビン類) 缶とビンに分け袋に入れる ・飲料、化粧品類、調味料等 ・ペットボトル類 飲料、調味料等	透明・半透明のビニール袋に入れる シール枚数の目安 20L以下 1枚 20L～45L 2枚 45L～70L 3枚
●その他回収できるもの(事務室までお持ちください。)		
※蛍光灯 1本につき、ごみシール1枚 ※乾電池(ボタン電池は回収不可) 4本 ごみシール1枚(単1～単4、他どの大きさの物でも同じ。混合可)		
●別途有料(見積もり後)で回収出来るもの		
パソコン、プリンター、家電製品、粗大ごみ(机、キャビネット、書棚等)、ガラス類、刃物、はさみ等		

※皆さんへのお願いです。

分別されたゴミは、分別置き場をご確認のうえ、出来る限り回収日の朝お出ください。

※お問い合わせ先 担当：大谷 (SIC-2)



<SIC ミニセミナー The HINT30!>

会社の未来を描く"税理士の視点"

～税理士との付き合い方が経営を変える!!～

第一部 基調講演

「税理士の視点を経営に活かす！」

講師：天野俊裕税理士事務所
代表 天野 俊裕 氏

第二部 パネルディスカッション

「税理士・金融機関との付き合い方」

パネリスト：天野 俊裕 氏

(天野俊裕税理士事務所 代表)

橋元 雅敏

(SIC 代表取締役社長)

コーディネーター：片山 寛之

(SIC インキュベーション・マネージャー)



- 開催日時 平成28年10月12日(水)
17:30～19:30

●会場 SIC-2 1F 大会議室

●定員 20名

●費用 無料

●お申込み FAX・電話又は SIC ホームページから

※お問い合わせ先 担当：樽川 (SIC-1)

編集後記

西日本での連日の猛暑、迷走台風など、過去に例のない気象が続いた8月でしたが、これから秋に向けては、ゆっくりと季節の移り変わりを楽しみたいものです。さて、9月20日(火)は「S I C秋の入居者交流会」です！スタッフ一同、心を込めて餃子作りを行いますので、ぜひお越しください。途中参加も大歓迎です！

岳田